



2014～2015年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

- No.1460
- 会長 岡本千代門
- 幹事 前田日出夫

平成 26 年 12 月 10 日
第 22 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～
 ※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内
 ※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

1. 点鐘、国歌斉唱

1. ロータリーソング

「奉仕の理想」

1. 会長の時間(会長 岡本千代門)

■ 飲んだら乗らない。



「大丈夫だけん、飲んでいかんね」前任の人吉総局時代、山間部の取材先でよく言われた言葉を思い出す。今にも宴会が始まりそうな雰囲気。せつかくの誘いを断っているのか。そんな思いが頭をよぎることもあったが、「事故ば起こしたら取り返しがつかんけんですね」とやんわりと断ってきた。3月から警察取材を担当。飲酒運転で摘発される人の多さに驚かされる。5月には、酒や薬物などの影響で交通事故を起こした場合の罰則を強化した。「自動車運転死傷行為処罰法」が施行されたが、飲酒運転による人身事故はいっこうに減らない。県警交通企画課によると、県内では今年1月から10月で55件(前年同期比4件増)発生。このうち死亡事故は4件4人(同3件3人増)に上る。11月末には県警の男性巡査が酒気帯び運転容疑で摘発された。飲酒運転根絶機関のさなかの不祥事であり、取り締まる側としては絶対にあってはならないことだ。飲酒運転がなくならないのは「自分は事故を起こさない」という過信と、「捕まらなければいい」という自分本位の考えからだろう。取材先で酒を勧めた男性も「どうせ捕まんもん」と高をくくっていた。確かに山奥で飲酒検問をしている光景を見たことはないが、ハンドル操作を誤れば大事故にもつながりかねない。使い方次第で、車は「走る武器」にもなり

うる。飲酒運転の車にはねられ、姉夫婦を無くした遺族を取材した事がある。遺族は「交通事故は被害者も加害者も一生つらい思いをする。酒を飲んだら絶対ハンドルを握らないし、握らせないようにしてほしい」と涙ながらに語ってくれた。飲酒の機会が増える年末年始一人一人が「飲んだら乗るな」の強い心を持ち、酒席に臨みたい。

1. 幹事報告(幹事 前田日出夫)



- 1) 特定非営利活動法人 スペシャルオリンピック日本・熊本より、会報「らぼーる」の送付。
- 2) 第5回定例理事会報告。

1. 委員会報告

(青少年奉仕担当委員長 山田公也)



■「家族清掃活動実施」の報告
 ローターアクト主催
 上通→下通
 白川公園集合、花畑公園解散
 約140名参加

その日は、熊本県宅建協会も清掃活動を行っていた。

(親睦・受付・スマイル担当委員長 鈴木義親)

■「家族会の案内」12月17日



1. 出席報告

(出席・プログラム担当委員 松本一也)



	会員数	出席者数	M.U.	修正出席者数	出席率 (%)
11月26日	40 (免2)	29	6	35	92.11
12月10日	40 (免2)	26			68.42

★11月26日、12月10日 出席免除者(各2名)

日置和統会員、住江正治会員

★11月26日 欠席者(3名)

河津典和会員、川原 誠会員、西村陽介会員

今度の100%出席の日は12月17日です。

1. スマイル

(親睦・スマイル担当委員 松本 繁)



◎松本 繁 君 3,000 円

来週の年忘れ家族会の参加者が118名になったので大盛会になると思います。皆様ご期待下さい。

◎沼田敏雄 君 3,000 円

来週の家族会お世話になります。孫達が楽しみにしております。

◎鈴木義親 君 2,000 円

来週の家族会118名の参加予定です。会員の参加よろしくお願いします。

◎潮谷愛一 君 2,000 円

みも知らない人が私の論文を読み引用してくださいました。どうぞお読み下さい。こんな嬉しいことはありませんでした。

◎中 哲 君 1,000 円

いよいよ今年も残すところ少なくなりました。

1. クラブ協議会

■12月10日(水)「委員会活動 半期報告」担当

(永野昭一 会計)



[会計報告]
 [2014/7/1~2014/11/30までの収支報告]
 [会計:永野 昭一]
 [2014/12/10 クラブ協議会]

収入予算対比表 2014/07/01~2014/11/30

科目	予算	実績	達成%
会費	9,890,000	4,255,000	43.0%
入会金	90,000	0	0.0%
ビザ/年会費	50,000	25,100	52.2%
ロータリー財団寄附金	245,616	105,672	43.0%
ロータリー米山奨学会寄附金	215,000	92,500	43.0%
熊本県海外奨学会寄附金	172,000	74,000	43.0%
フィリピン奨学会費	64,500	27,750	43.0%
ポリオ撲滅募金	129,000	55,500	43.0%
預金利息	2,000	365	18.3%
雑収入	50,000	100,000	200.0%
コインボクス収入	30,000	9,736	32.5%
ボランティア基金	30,000	0	0.0%
交換学生受入費	86,000	37,000	43.0%
米山奨学生受入費			
記念事業積立金	215,000	92,500	43.0%
姉妹クラブ積立金	430,000	185,000	43.0%
RAC助成金	215,000	92,500	43.0%
スマイル	1,032,000	467,000	45.3%

支出予算対比表 2014/07/01~2014/11/30 クラブ運営費

科目	予算	実績	消化%
分担金	1,070,962	585,203	54.6%
寄附金	931,716	298,720	32.1%
会費	2,660,000	1,058,743	39.8%
事務費	3,432,514	1,649,399	48.1%
文献費	953,668	415,112	43.5%
IT情報費	150,000	70,889	47.3%

以上40名

支出予算対比表 2014/07/01—2014/11/30 奉仕費

科目	予算	実績	消化%
会員増強委員会	100,000	0	
広報・IT委員会	0	0	
クラブ管理運営委員会	1,860,000	648,795	34.9%
奉仕費	826,000	686,000	83.1%
ローター財団委員会	0	0	

親睦・スマイル
出席・プログラム
会報・雑誌

職業奉仕
社会奉仕
少年奉仕
国際奉仕
姉妹クラブ
フィリピン里親
ローターアクト助成
金
非山学生受入費
ボリ

(志賀 重人 広報・IT 委員会)



積立会実績明細 2014/11/30現在

科目	前期未済	当期積立額	累計積立額
コインボックス積立金(社会・国際奉仕)	678,681	9,736	688,417
ボランティア基金	374,426		374,426
交換学生積立金	660,470	37,000	697,470
姉妹クラブ積立金	0	185,000	185,000
RAC助成積立金	287,500	92,500	380,000
記念事業積立金	0	92,500	92,500
	2,001,077	416,736	2,417,813



実施計画の状況報告

- クラブの奉仕プロジェクト活動状況をリアルタイムに報道機関及びクラブホームページで紹介する。
クラブホームページ更新実施、報道機関への働きかけ・取材依頼
- ロータリーの友、ロータリー・ワールド及び他の推進方法を利用して、ロータリーの目的と業績を地域社会内に広める。
現在のところホームページのみ
- 建設的な報道機関との関係を維持する。
- クラブホームページはタイミングを失せずリニューアルをはかる。
概ねリニューアル中 サインMU情報が最新でない
- 選挙のデジタル配布を行う。
会員皆様のご理解が必要 できれば2015年4月から実施したい (デジタル配布で支障がない会員に限り配布開始)

(福井 学 SAA)



(内田敏視 会員増強委員長)



■会員増強スタッフ班編成

- 古庄浩二、島村徹男、内田信行、中島祐爾、堤 勝也、西村陽介、住江正治、河津典和
- 河岸彦治、益田敬二郎、前田日出夫、小畑成司、福井 学、古田哲朗、松本一也、永松昭武
- 松本 繁、中 哲、鈴木義親、白石 繁、吉田嘉昭、中島喜代彦、川原 誠、白木誠一
- 松木三男、岡本千代門、三浦 明、坂梨友一、内田敏視、山田公也、前田昭博、日置和統
- 佐野 茂、潮谷愛一、志賀重人、鷲山法雲、

実施計画の状況報告

- ガバナー月報のデジタル配布に伴い、会員へ「ワード」方法について伝える。実施済みだが、再度お伝えする機会を設ける予定
- ロータリーの友閲覧方法について会員へ伝える。
同上
- ブログ、Facebook、SNSの活用を会員へ伝える。
現状整備が不十分のため具体的な運用に至っていない。再度検討推進
- RIのホームページから各種資料の「ワード」方法について会員へ伝える。実施済みだが、再度お伝えする機会を設ける予定
- 例会場に無線LAN環境構築依頼をする。
ホテルキャッスルへ正式に依頼をする必要がある。会長・幹事会で相談して欲しい。(例会場がホテルキャッスルのクラブ)

(三浦 明 クラブ管理運営委員長)



(中 哲 奉仕プロジェクト委員長)



(担当職務(機能) 職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕、姉妹クラブ)

我がクラブの年間奉仕プロジェクトは 伝承遊び、慈愛園サマーキャンプ、慈愛園クリスマスパーティー参加、家族清掃奉仕活動、フィリピン里親支援、動物愛護活動支援などがあり今年度もこれらの事業は順調に消化されている。

2720 地区としての奉仕プロジェクトである青少年交換事業に出向していますが、時期的には来年度夏に向けて計画続行中であり、互いの学校休暇を利用する短期的な交換事業を計画中。派遣及び受入れ先は熊本城東クラブの姉妹クラブがあるオーストラリアを第一候補とすることで委員会内合意とし相手側と交渉中である。

1. 点鐘

(編集 永野昭一)